



松山市 子どもの未来応援プラン



令和3年3月 松山市



松山市子どもの未来応援プラン

令和3年3月
松山市

目 次

プランの策定に当たって

はじめに

第 1 章:第 3 期松山市ひとり親家庭等自立促進計画	1
1. 計画の概要.....	2
(1) 策定の趣旨	2
(2) 計画の位置付け	4
(3) 計画の期間	6
(4) 計画の策定方法	6
(5) 計画の進行管理	6
2. ひとり親家庭を取り巻く現状及び第 2 期計画の評価と課題.....	7
(1) 基礎統計にみる現状.....	7
(2) アンケート調査からみる現状.....	9
(3) 第 2 期計画の達成状況と評価.....	34
(4) ひとり親家庭を取り巻く課題	48
3. 計画の基本的な考え方	50
(1) めざす姿.....	50
(2) 基本方針.....	51
4. 施策の展開.....	52
(1) 施策の体系	52
(2) 施策の内容	53
<u>施策の柱 1. 子育て・生活支援</u>	53
<u>施策の柱 2. 就業支援</u>	55
<u>施策の柱 3. 養育費確保等の支援</u>	56
<u>施策の柱 4. 経済的支援</u>	57
(3) 成果指標.....	58
第 2 章:松山市子どもの貧困対策計画	59
1. 計画の概要.....	60
(1) 策定の趣旨	60
(2) 計画の位置付け	61
(3) 計画の期間	63
(4) 計画の策定方法	63
(5) 計画の進行管理	63
2. 子どもの貧困を取り巻く現状と課題.....	64
(1) 基礎統計にみる現状.....	64
(2) アンケート調査からみる現状.....	67
(3) 子どもの貧困を取り巻く課題.....	78

3. 計画の基本的な考え方	80
(1) めざす姿	80
(2) 基本方針	81
4. 施策の展開	82
(1) 施策の体系	82
(2) 施策の内容	83
<u>施策の柱 1. 教育の支援</u>	83
<u>施策の柱 2. 生活の安定に資するための支援</u>	86
<u>施策の柱 3. 保護者に対する職業生活の安定と向上に資するための就労の支援</u>	90
<u>施策の柱 4. 経済的支援</u>	91
(3) 成果指標	93
第3章:重点施策	97
(1) 教育の支援の充実	98
(2) 生活の支援の充実	98
(3) 経済的支援の充実	99
資料編	100

プランの策定に当たって

子どもは、可能性に満ちたかけがえのない存在で、地域の宝です。世帯の経済状況や生活状況にかかわらず、心豊かに未来を見つめ健やかに育つよう、松山市では様々な施策に取り組んできました。

中でも、ひとり親家庭は、子育てと生計の維持を一人で担うため、就業や育児、家事など、経済面や日常生活面で様々な困難に直面しており、その心理的、肉体的な負担はとても大きなものです。

そのため、松山市では、ひとり親家庭に、きめ細かな福祉サービスを展開し、自立への支援をするため、平成21年(2009年)に「ひとり親家庭等自立促進計画」を定めました。その後、平成28年(2016年)には第2期計画を定め、利用者の拡大や事業の認知度向上などの課題を考慮し、令和3年(2021年)4月からの5年間について、「第3期ひとり親家庭等自立促進計画」を定めました。

また、平成27年(2015年)に国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」では、あらゆる貧困を根絶することが掲げられており、子どもの貧困対策は国際的にも重要な課題になっています。厚生労働省の国民生活基礎調査によると、国内の子どもの貧困率は平成30年(2018年)に13.5パーセントとなり、子どもの7人に1人が貧困状態です。

このような中、国では、貧困の連鎖を断ち切り、全ての子どもが夢や希望を持てる社会を目指し、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」と「子供の貧困対策に関する大綱」を制定しています。その後、令和元年(2019年)に同法と同大綱が改正されるなど、子どもの貧困対策の重要性が高まっているため、松山市でも新しく「子どもの貧困対策計画」を定めました。

2つの計画に共通する施策を「重点施策」とし、全ての子どもの未来を応援するため、2つの計画をあわせて「松山市子どもの未来応援プラン」としました。今後は、このプランに基づき、ひとり親家庭の支援や、子どもの貧困対策に取り組んでいきます。

結びに、プランを策定するに当たり、貴重な御意見や御提言をいただきました松山市社会福祉審議会児童福祉分科会委員の方々をはじめ、アンケート調査などで御協力いただきました市民の皆様に心からお礼を申し上げます。

令和3年(2021年)3月
松山市長 野志 克仁

はじめに

(松山市子どもの未来応援プラン策定の趣旨)

「松山市子どもの未来応援プラン」は、第1章が「第3期松山市ひとり親家庭等自立促進計画」、第2章が「松山市子どもの貧困対策計画」、第3章が2つの計画に共通する「重点施策」という構成としています。

いずれの計画も、根拠法令、趣旨・目的等が異なることから、個別に現状・課題分析等を行う必要があるものの、対象や施策には共通する部分があり、その関連性を考慮し、一体的・効率的に施策に取り組む必要があると考え、このような構成としました。

ひとり親家庭と貧困家庭は対象がすべて重なるわけではありませんが、いずれにも資するものとし、すべての子どもの未来を応援するため、2つの計画を「松山市子どもの未来応援プラン」として併せて策定し、より効果的に施策を推進していきます。

